

杉並区気候区民会議運営支援業務受託者候補者の選定結果について

令和6年3月から開催を予定している杉並区気候区民会議の運営支援業務を委託するため、公募型プロポーザル方式により受託者候補者を公募したところ、5事業者から応募がありました。

これらの応募事業者について、杉並区プロポーザル選定委員会条例に基づき設置した「杉並区気候区民会議運営支援業務受託者候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）」において審査した結果、以下の事業者が受託者候補者として選定されたので、報告します。

1 選定事業者の概要

○事業者名

株式会社石塚計画デザイン事務所・公益財団法人地球環境戦略研究機関共同事業体

構成団体	代表者	所在地	主な事業
(代表団体) 株式会社石塚計画 デザイン事務所	所長 千葉 晋也	東京都渋谷区神泉町20 番24号 BRICKS 7階	まちづくりコンサル タント事業等
公益財団法人地球 環境戦略研究機関	理事長 武内 和彦	神奈川県三浦郡葉山町 上山口 2108-11	環境対策戦略研究

2 選定方法

選定委員会において定めた評価基準に基づき、応募があった5事業者について、第一次審査（書類審査）、第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング審査）を実施した結果、全審査合計点が配点合計点の60%以上で、かつ最上位であった事業者を受託者候補者として選定した。選定結果については、別紙のとおり。

〈選定経過〉

令和5年 11月 2日～11月30日 公募、企画提案書等提出
12月25日 第一次審査
令和6年 1月19日 第二次審査、受託者候補者選定

〈選定委員会の構成〉

職名等	氏名
上智大学基盤教育センター教授	吉川 まみ（会長）
東京都立大学都市環境学部都市基盤環境学科准教授	新谷 哲也
杉並区町会連合会推薦者	北澤 五百子
杉並区都市整備部土木担当部長	土肥野 幸利
杉並区環境部長	小松 由美子

3 今後のスケジュール（予定）

令和6年 3月～ 杉並区気候区民会議の開催

◆選定事業者 株式会社石塚計画デザイン事務所・公益財団法人地球環境戦略研究機関共同事業体

◆審査結果

評価項目		評価の内容		配点	A事業者	B事業者	C事業者	D事業者	E事業者	
（書類審査） 一次審査	法人の適格性	1 業務実績	本業務内容と類似した業務実績を有しているか	40	26	34	22	32	34	
		2 経営状況	経営状況は良好か、財務状況は健全か	20	17	2	15	11	11	
	企画提案の妥当性	1 業務の理解度・取組姿勢	本業務の目的・内容の理解と取組姿勢は適切か		40	30	28	16	36	32
			2 業務実施体制	(1) 業務実施に当たって適切な人員を配置しているか	20	14	11	14	14	15
		(2) 個人情報の取扱に関する考え方や、自然災害等の事故発生時の対応は適切か		40	38	32	24	28	28	
		3 会議の企画・運営支援	(1) 参加者が意欲的に会議に参加し、積極的な議論ができるようにプログラムが考慮されているか	60	45	45	36	45	27	
			(2) 会議の円滑な進行や活発な議論を促すための、講師や司会、グループファシリテーターの起用の考えは適切か	60	36	48	24	39	45	
			(3) 参加者の質問や意見、要望への対応は適切か	40	32	34	16	34	30	
			(4) 会議結果の区施策への反映に向けて、参加者の意見提案の取りまとめ方法が具体的かつ適切な内容となっているか	60	33	45	36	48	42	
		4 シンポジウムの企画・運営支援	(1) 気候区民会議の結果を区民にわかりやすく報告できるようにプログラムが考慮されているか	40	26	28	24	30	26	
			(2) シンポジウムの内容の充実や円滑な進行を行うための講師及び司会の起用の考えは適切か	40	22	32	26	26	22	
		5 資料調整能力	企画提案書はわかりやすいか		20	15	14	14	17	11
	6 経費の見積り	経費見積りは適切か		20	15	14	11	14	15	
	第一次審査 合計				500	349	367	278	374	338
（プレゼンテーション・ヒアリング） 二次審査	法人の適格性	1 業務実績	(1) 応募動機は適切か	20	14	15		20	15	
			(2) 事業者の類似実績や特長に対する自己評価は適切か	40	28	30		32	28	
	企画提案の妥当性	1 業務の理解度・取組姿勢	業務の取組姿勢に意欲・熱意が感じられるか		60	48	48		60	51
			2 業務実施体制	(1) 業務の実施に当たって適切な人員を配置しているか	40	30	28		34	26
		(2) 個人情報の取扱に関する考え方や、自然災害等の事故発生時の対応は適切か		20	15	15		16	12	
		3 会議の企画・運営支援	(1) 参加者が意欲的に会議に参加し、積極的な議論ができるようプログラムが考慮されているか	80	52	52		72	52	
			(2) 会議の円滑な進行や活発な議論を促すための、講師や司会、グループファシリテーターの起用の考えは適切か	80	56	56		68	56	
			(3) 参加者の質問や意見、要望への対応は適切か	40	24	26		32	26	
			(4) 会議結果の区施策への反映に向けて、参加者の意見提案の取りまとめ方法が具体的かつ適切な内容となっているか	80	48	60		76	52	
		4 シンポジウムの企画・運営支援	(1) 気候区民会議の結果を区民にわかりやすく報告できるようにプログラムが考慮されているか	40	26	24		36	28	
			(2) シンポジウムの内容の充実や円滑な進行を行うための講師及び司会の起用の考えは適切か	40	24	22		30	26	
総合評価		第一次、第二次審査全体を通じた総合評価		60	39	39		54	45	
第二次審査 合計				600	404	415		530	417	
総合計				1100	753	782		904	755	
(総合計/配点合計)					68.5%	71.1%		82.2%	68.6%	

◆審査対象事業者（五十音順）

- アオイ環境株式会社
- 株式会社石塚計画デザイン事務所・公益財団法人地球環境戦略研究機関共同事業体
- いであ株式会社・一般社団法人環境政策対話研究所共同事業体
- 株式会社グリーンアップル
- 東日本電信電話株式会社